# HARIO POWER KETTLE 2

ハリオパワーケトル

EPK-12WV-DG



# 取扱説明書 保証書付

お買いあげ誠にありがとうございます。 正しくご使用していただくため、ご使用 の前にこの取扱説明書を必ずお読みくだ さい。また、本書は保証書が付属してお りますのでお読みになりましたら、大切 に保管してください。

#### 目 次

ハリオパワーケトルの特長	1
ご使用のまえに	2
安全上のご注意	3~6
各部の名称	7
ご使用の前にお読みください	8
ご使用方法	9~10
お手入れの方法	11~12
故障かな?と思ったら	13
仕様・アフターサービスについて	14



### 安全上のご注意

# ⚠警告

MAX目盛(1.2L)以上の水を入れない でください。吹きこぼれやけどをする恐れがあります。



# ⚠警告

最小容量(0.5L)以下の水で使用しない でください。空だき防止機能や自動電源 OFF機能が正常に働か





# ⚠警告

不安定な場所や熱に弱い敷物の上や カーテン等の可燃物の近くで使わない でください。火災の原因になります。





# ⚠警告

電源プレートは本製品専用です。他製品 に使用しないでください。また、ポット本 体にも他製品の電源プレートを使用し ないでください。





# ⚠警告

使用中、電源プラグ・電源コードが異常に 熱くなるときは、直ちに使用を中止して ください。



# ⚠警告

コード電源ブラグを破損するようなことはしないでください。傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を乗せたり、束ねたりしないでください。傷んだまま使うと、感電ショート・火災の原因になります。

# △注意

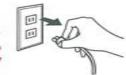
使用中、電源ブレートにポット本体をの せたまま移動させないでください。けが や故障の原因となります。



### △注意

お手入れの際は、スイッチを切り、電源 プラグを抜いてください。けがの原因に なります。





### 安全上のご注意

# △注意

加熱中はフタを開けないでください。 自動電源OFF機能が正常に働かない原因になります。

加熱中はフタを開けたり、差し水をした

りしないでください。お湯が飛び散った

り、高温の蒸気による、やけどの原因に





# **A 注音**

水以外のものをボット本体に入れて加熱

しないでください。故障の原因となります。

水、またはお湯の入っていない状態で スイッチを入れないでください。空だき 防止機能が働き電源が切れますが、金属 プレート部分が熱くなり、やけどや故障 の原因となります。



# 注意

長時間直射日光が当たる場所、ペットなど が通る場所、浴室などの湿気の多い所では 使用しないでください。本体の変形、故障、 事故、火災の原因となります。



### ⚠注意

ガラスは割れるものです。洗浄やご使 用時はていねいにお取扱いください。



### ↑注意

破損した際のお取扱いは、ケガをしないよう十分ご注意ください。廃棄する際は、各自治体の指示に従い分別してください。



- ※本製品は湯沸かし専用です。お茶など を煮出さないでください。
- ※本製品に保温機能はついていません。
- ※本製品は一般家庭用です。
- ※本製品は日本国内のみで使用してください。



#### ・・フタの開け方・・

ポット本体のハンドルを持ち、一方 の手でフタのボタンを押しながら 注ぎ口から後ろヘフタを開きます。



#### フタの閉め方・・

フタを注ぎ口の方へ倒します。カチッと音 がするまでしっかり押してください。 ※フタがきちんと閉まっていないと自動電 源OFF機能が正常に働きません。



### で使用の前にお読みください

本製品はお湯が沸くと、自動的にスイッチが切れる「自動 電源OFF」機能がそなわっています。



#### ・・自動電源 OFF のしくみ・・

沸騰したお湯の蒸気がハンドル内のパイプ を通り、ポット本体底部のサーモスタット機 構がそれを感知し電源が切れる仕組みに なっております。そのため、スイッチ部や ポット本体底部から少量の水滴が落ちるこ とがありますが、機能上は問題ありません。 安心してお使いください。



フタがしっかり閉まっていないと、 蒸気がハンドル内のパイプを通らず、 自動電源 OFF 機能が正常に働かない(カチッ 原因となります。フタはカチッと音 がするまでしっかり押してください。





以下のような場合、水滴がスイッチ部から漏れたり、電源 プレート部に付着する場合があります。

- ○連続して湯沸かしを繰り返した場合
- ○水を満量(MAX値)以上で使用した場合
- ○ポットを洗った際にハンドル内のパイプから水が浸入した場合

上記の理由でハンドル内のバイブに水が浸入・付着してしまった場合は流し などでポット本体を傾け、スイッチ部分から水を出し布巾等で拭き取ってご使用 ください。

### ご使用方法

#### ~準備~

初めてパワーケトルを使用する際は、ポット本体の中をよく洗い、念のため 下記「~お湯を沸かす~」の要領で一度お湯を沸かし、動作を確認して ください。確認できましたらそのお湯は捨ててください。

#### ~お湯を沸かす~

#### ポット本体に水を入れる。



水を入れすぎますと、ふきこぼれる恐れがあります。 また、逆に少なすぎると空だき防止機能や自動電源 OFF機能が正常に働かない原因になりますので MIN (0.5 L)以上、MAX (1.2 L)以下の容量範囲 でご使用ください。

#### フタをして電源プレートの上へセットする。



フタはカチッと音がするまでしっかりと押し閉めてくだ さい。フタがきちんと閉まっていないと自動電源OFF 注意機能が正常に働かず、お湯が沸騰し続けます。

注意

電源プレート・電源コネクタ部分に異物がはさまって いないこと。また、電源コネクタ部分が完全に乾いて いることを確認してからセットしてください。

### ご使用方法

#### 電源プラグをコンセントに差し込み、ON/OFFスイッチを上にあげ、電源を入れる。



加熱中はガラス・フタは非常に高温となります。手や顔 注意を近づけないようにご注意ください。

加熱中は絶対にフタを開けないでください。高温の蒸 注音 気が吹き出し、やけどをする恐れがあります。

#### 沸騰したら自動で電源が切れます。



本製品は沸騰したお湯の蒸気がハンドル内のバイブを 通り、ボット本体底部のサーモスタット機構がそれを感 知し電源が切れる仕組みになっております。そのため、 注意 スイッチ部やボット底部から少量の水滴が落ちることが ありますが、機能上は問題ありませんので安心して お使いください。

お湯を注く際は勢いよくボット本体を傾けないでください。 注意 お湯が注ぎ口からあふれ、やけどをする恐れがあります。

### お手入れの方法

○末永くご使用いただくためお手入れをしましょう。



お手入れは必ず電源プラグを抜き、ポット本体が冷めた状態で 行ってください。

#### ~ポット本体内側のお手入れ~

- ●ボット本体内側金属プレート部分の白い汚れは、水に含まれるミネラル成分が固着したものです。衛生上問題はありませんが、定期的に以下の方法でお手入れをしてください。
- 水をMAX (1.2L) まで入れ、その中にクエン酸を50g程度入れてかき混ぜます。
- 2. フタをしっかり閉めてスイッチを入れ、沸騰させます。
- 3. お湯を捨て、付着している汚れを拭き取り、水で十分にすすいでください。
- 4.酸のにおいが気になる場合は、数回、水だけを入れて沸騰させてから そのお湯は捨ててください。

### お手入れの方法

#### ~ポット本体外側・電源プレートのお手入れ~

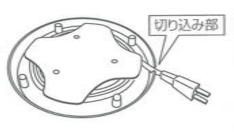
- ●乾いたやわらかい布でふいてください。汚れがひどい場合は水で薄めた中性洗剤を含ませ、かたく絞った布で拭き取ってください。丸洗いやシンナー・ベンジン・灯油などの有機溶剤、研磨剤入り洗剤の使用はおやめください。
- ●水をかけたり、水の中に入れたりしないでください。
- ●本製品は食器洗い乾燥機のご使用ができません。

#### …電源プレートの収納…

電源コードは電源プレートに収納することができます。

電源ブレート裏にコードを3周巻きつけ、電源ブレート切り込み部分にコードをセットします。

収納時・使用時いずれの場合もコード は必ず切り込み部分にセットして使用 してください。



### 安全上のご注意

●感電・やけど・火災・故障などを防ぐために、ご使用の前に 「安全上のご注意 | をよくお読みの上、正しくお使いください。

### 危険

ガラスにヒビ、欠け、強いスリ傷の入ったものは思わぬときに破損することがあります。やけどやけがの原因となりますので絶対に使用しないでください。



### **小危険**

直火は使用できません。



### 危険

電源コネクタ部分は本体ボットと電源ブレートとの通電部分です。金属製クリップやヘアービンなどの異物を接触させないでください。感電ショート・発火の原因



# ⚠警告

定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。





# ⚠警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理改造は行わないでください。発火したり、異常作動してけがをすることがあります。





# ⚠警告

ボット本体底部や電源プレートを水に浸さないでください。感電・ショート発火の原因になります。



# ⚠警告

加熱中もしくは加熱直後はポット本体 ガラス部分やフタ周辺には手を近づけ ないでください。やけどをする恐れがあ ります。





# ⚠警告

お子様に使用させないでください。また、 幼児のそばで使用したり、幼児の手の届 く所に置かないでください。



### 安全上のご注意

# ⚠警告

強い衝撃を与えないでください。破損 故障・短寿命の原因となります。





### ⚠警告

交流100V以外では使用しないでください。火災・威雷の原因となります。



### △警告

電源コードや電源ブラグがいたんでいたり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・ 発火の原因になります。



# ⚠警告

電源ブラグのほこりなどは、定期的に 取ってください。ブラグにほこりがたまる と湿気などで絶縁不良となり、火災の 原因になります。ブラグを抜き、乾いた 布でふいてください。





# ⚠警告

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しを しないでください。感電の原因になり ます。





# ⚠警告

電源ブラグは根元まで確実に差し込ん でください。差し込みが不完全な場合、 感電発熱による火災の原因になります。 傷んだブラグや緩んだコンセントは使 わないでください。





### ⚠警告

電源ブラグを抜くときは、電源コード を持たすこ必ず先端の電源ブラグを持っ て引き抜いてください。コードを持って 引き抜くと感電・ショート発火すること があります。





### ⚠警告

使用時以外は電源ブラグをコンセントから抜いてください。けがややけど、絶縁 劣化による感電や漏電火災の原因になり ます。





### ハリオパワーケトルの特長

- 耐熱ガラス製だからにおいうつりしにくく、いつでも清潔。
- 耐熱ガラス製だから熱に強く、ポット内の湯量や沸騰し ている様子を目で確認できます。
- 操作は簡単。スイッチ1つでお湯が沸きます。 1.0Lの水が約6分30秒で沸騰します。 ※室温や水温により多少異なります。
- お湯が沸くと、自動的にスイッチが切れる「自動電源OFF」 機能つき。
- 水が入っていない状態で間違ってスイッチが入っても、電源 が切れる「空だき防止」機能がついた安全設計。
- 360° どの方向からも着脱可能。 本体がコードレスだから注ぎやすく、持ち運びにも便利です。
- ■電源プレートの底面にコードがスッキリ収納できます。



温量や沸騰の様子が確認できる スイッチ1つでお湯が沸きます





コードレスだから持ち運びに便利



コードをスッキリ収納できます

### ご使用のまえに

#### 警告マークについて

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただき、お客様 や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、ご使用の 際の注意事項を下欄のような警告マークで表示しています。 このマークは、誤った取扱いをすると生じることが想定される 内容を、危害や損害の大きさ、切迫の程度で明示するものです。 それぞれの意味を十分にご理解の上、この取扱説明書をお読 みください。また、これらのマークを表示してある事項は、い ずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

警告マークの種類	警告マークの内容
⚠ 危険	人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の 発生が想定される内容。
⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定され る内容。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発 生が想定される内容。
例 + 4 = 4	△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意 内容(左図の例では感電注意)が描かれています。
例	○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。マークの中やマークに隣接する文章に 具体的な禁止内容(左図の例では分解禁止)が 描かれています。
例 + 0 全 = 0 5 電源方列を12セルから扱いてください	●記号は、行為を強制したり指示したりする 内容を告げるものです。図の中に具体的な指 示内容(左図の場合は電源ブラグをコンセント から抜いてください)が描かれています。

### 故障かな?と思ったら

#### ○次の点をチェックしましょう。

こんなときは	原因	対 策
電源が入らない	電源プラグが抜けている。	電源ブラグをしっかりと差し 込む。
	連続使用により、安全装置 の感知部分が高温状態に ある。	しばらく、電源OFFの状態で 放置し、再び電源を入れる。
自動電源OFFが 機能しない	ポットの中の水量が少ない 状態。	ポットの中に水を 0.5L以上 注ぎ、電源を入れる。
	フタがしっかり閉まってい ない。	カチっと音がするまでフタを 閉める。
	窓際などの風が当たる場所で使用している。	直接風が吹き付ける場所から離して使用してください。
水が漏れる	ポット本体のハンドルを 通ってポット本体底部に移 動した蒸気が水滴となって 電源プレートに付着するこ とがあります。	機能上問題ありませんので 水滴は拭き取ってそのまま お使いください。

#### 製品についてのお問い合わせ

製品についてご不明な点がございましたら、当社のご相談窓口までお問い合わせください(「アフターサービスについて」14ページを参照)。また、お客さまご自身での分解や修理は危険ですので絶対にしないでください。

### 製品仕様

電源	AC100V 50Hz/60Hz共用	
定格消費電力	1200W	
最大容量	1.2L	
最小容量	0.5L	
サイズ	幅235×奥行205×高さ196 (mm)	
コード長さ	1.3m	
重量	1.0kg	
材質	ポット本体胴部/耐熱ガラス フタ・ハンドル・電源プレートベース/ ポリプロピレン 金属プレート/ステンレス	

MADE IN CHINA

### アフターサービスについて

1. 保証書について

この取扱説明書には保証書がついています。保証書はお買上げの販売店で 「販売店名・お買上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みいただ き、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

保証期間中は必ずご相談窓口までご一報の上、製品に保証書を添えて下記までご送付ください。保証書の記載内容に基づき当社で無償修理致します。 保証期間を過ぎている場合は、有償修理となる場合があります。当社のご相談窓口までご連絡ください。

3. 修理用部品の最低保有期間

当社はハリオパワーケトルの補修用部品を製造打切り後、最低5年保有しています。

#### ご相談窓口・総発売元

### ハリオグラス株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町 9-3 フリーダイヤル: 0120-39-8208